

提出日: 2013年 月 日

あるかもしれないシート

〇〇〇工事事務所

このシートには、あなたがこの現場で、「こんなこと(危険・事故)が起きるかもしれない」と思ったこと、感じたことをありのまま書いて、鹿島事務所へ提出して下さい。

所属会社・所属班名:		氏名:		
<どこで> どの場所で、どんな作業で、どんな物で		<略図> できれば簡単に図示して下さい		
<危なそうな状態は> こんな状態だった(行動・設備)				
<起こりうる危険は> こんなことが、あるかもしれないと思った				
<こうした方がいいと思った> 改善案があれば書いて下さい				

※事務局 使用欄	* 受付日 年 月 日	<処置>			
	1. 対応の要否... 要・否・保留				
	2. 緊急性 ... 即時・検討後	確認欄	所長	工務	事務
	3. 危険性 ... 重大・大・小				

「あるかもしれないシート」の使い方

このシートは、この現場の社員・職長・作業員が、自分の作業現場だけでなく、他職の現場についても、「少し危ないのではないか」、「これでは、もしかして、こんなことが起きるかもしれない」と感じたことを、昼休み・休憩時などに書いて、鹿島の事務所へ提出して下さい。

①現場の人は、気付いたその都度、又は、少なくとも週に1件位は出すようにして下さい。

②協力会社の店社の人は、店社パトロール時に気がついたこと・感じたことを、この用紙に書いて出してください。

③その他、現場巡回時に何か気付いた人が書いて出してください。

※現地KYでは、その日の自分の作業で「危なそうなこと」を予測して出しますが、このシートでは、他の人、他の職種、今の現場の状況や、機械・工具の状況、人の行動などを見て、「危なそうだな」と感じたことを素直に書いて出すものです。

*この現場で、決して事故を起こさないため、「危なそうだな」と思ったことを、遠慮なく書いて出して下さい。お互いの安全向上のためです。

*自分の危険に対する感受性(予測、予感、予見)を高めることにもなります。(危険察知力の向上を！)

*「ヒヤリ・ハット事例」があれば、同じくこの用紙に書いて提出して下さい。

★鹿島事務所では、いい指摘があれば、朝礼・昼礼で発表し、対応方針又は対応結果を発表するようにします。

2013.10.10 群馬営業所長

- 落ちないか 落とさないか 挟まれないか ぶつからないか
- つまづかないか 踏み外さないか 踏み抜かないか 滑らないか
- 怪我しないか 感電しないか 目を傷めないか ゴミが入らないか
- 中毒しないか 熱中症にならないか 燃え移らないか やけどしないか
- 巻き込まれないか 風で飛ばされないか 崩れないか 倒れないか
- 無理がないか 確かめたか